

10.1▶3月
土 月

いちご二会とちぎ国体2022ボート競技
小野田空羽さんが島根県代表として出場

「いちご二会とちぎ国体2022」のボート競技成年男子シングルスカルに、東京大学の小野田空羽さん(志津見出身)が出場しました。

小野田さんは3年前に開催された茨木国体の同競技少年男子の部で優勝。今回、成年男子の部に出場し、準決勝に進出しました。

小野田さんは「成年の部では初の出場でしたが、改めてレベルの高さを感じました。来年以降また挑戦して、島根県に貢献したいと思います」と話していました。



今後も練習に励み、チャレンジを続けます

10.14
金

生涯スポーツ功労者表彰
倉橋宣さんが受賞

倉橋宣さん(野苺)が、文部科学省の「生涯スポーツ功労者表彰」を受賞しました。

倉橋さんは、「県スキー連盟競技部クロスカントリー選手強化委員」を31年間勤め、ジュニア世代の選手育成に尽力するなど、スポーツ振興に大きく貢献。

倉橋さんは「関係者の皆さん、保護者の皆さんはもちろん、頑張ってきた子どもたちのおかげだと思います。今後も子どもたちが、スポーツを通して成長できるようにしたい」と話していました。



10.16
日

「コロとカラダのリフレッシュ」
第2回秋わくわくフェスタ

道の駅頓原で「秋わくわくフェスタ」が開催されました。

いつもの道の駅とは少し違う雰囲気を感じるイベントとして今年で2回目。「コロとカラダの健康」をテーマに、明治安田生命や町とも連携し、健康増進の企画として、血管年齢測定や握力測定が行われました。

他にも町内の音楽家はつしー(hitoripop)の演奏や、秋の花鉢・苗の販売などが行われ、多くの来場者が楽しんでいました。



町内産のクロモジ茶の試飲でひと休み

10.16
日

爽やかな秋空の下で
とんぼら公民館まつり

交流センターとんぼら周辺で「第17回とんぼら公民館まつり」が開催されました。

ステージイベントでは、頓原中学校吹奏楽部の演奏や、ウクレレ演奏などが行われました。会場には、プラモデル展示、骨密度測定、フリーマーケット、町内の中高生による出店もあり、訪れた多くの人で賑わいました。

石川隆館長は「短時間の開催でしたが、訪れた皆さんに、元気な頓原を感じていただけたと思います」と話していました。



会場にはきれいな音色が響いていました

10.23
日

旧車200台が集結
昭和の車in飯南

道の駅赤来高原横の駐車場で「昭和の車in飯南町」が開催されました。

当日は、中四国地方からエントリーされた昭和レトロ車200台が集結。駐車場いっぱいになり、並べられた車を一目見ようと、集まった来場者で賑わいました。

イベントを開催した「飯南りんご旧車クラブ」の櫻井正成さん(赤名)は、「来場者から『感動したよ』と声を掛けてもらってうれしかったですね。来年もぜひ開催したい」と話していました。

エントリー費の一部は町に寄附され、子どもたちのために活用予定です。



昭和の名車がずらり。町内外から約2千人が来場

11.5▶6
土 日

もみじに囲まれ賑やかに
紅葉祭

志津見のうぐいす茶屋周りに開催されました。

平成16年から植樹されたもみじの手入れのため、県内外から多くの人が訪れ、自分の植樹したもみじの樹を探し、肥料をあげていました。

5日には、町内外から多くの企業や団体が参加し、CSR活動(社会貢献活動)として、清掃活動が行われたほか、志津見ダム周辺の魅力を周知する大型観光案内板がお披露目されました。



CSR活動には27団体164人が参加

11.3
木・祝

来島の秋を盛り上げる
来島地区文化祭

来島交流センターで「第42回来島地区文化祭」が開催されました。

第1部は、小学生弁士による活弁からスタートし、フラダンス、よさこいなど、普段から交流センターを利用し活動している団体の発表がありました。第2部では、赤来中学校、飯南高校吹奏楽部の演奏があり、多くの来場者が楽しんでいました。

ステージ発表以外にも作品展や、飯南高校の茶道同好会によるお茶の提供もあり、文化にふれる一日になりました。



「日本民謡岩崎会」は安来節などを披露



地域の皆さんが来場者をおもてなし



新しい案内板の前で笑顔で記念写真